

来年度のNIE 実践6校を募集

県推進協

学校の授業で新聞を活用するNIE(教育に新聞を)の普及を目指し、県NIE推進協議会(会長・藤井千春早稲田大教授)は、2025年度の新規「NIE実践指定校」6校を募集する。指定校は協議会の推薦を受け、日本新聞協会が認定する。指定期間は原則2

年。

対象は県内の小・中・高校などと高等専門学校。指定校には、茨城新聞と朝日、毎日、読売、産経、東京、日経の計7紙が1部ずつ、個人指定(1〜2人)なら計2カ月、グループ指定(3人以上)なら計4カ月間、提供される。

購読料は新聞協会と新聞社が負担する。ゲストティ―チャーとして、記者派遣が受けられる特典もある。年に1回、実践報告と公開授業を行うのが条件。

本県指定校全13校のうち6校が本年度、2年間の指定期間を終える。応募締め切りは来年2月21日。2月中には推薦校を内定する。応募多数の場合は、地域や校種を考慮し選考する。

問い合わせは県NIE推進協議会事務局(茨城新聞社NIE事務局内) ☎029(2369)3004(平日午前9時〜午後5時)、フックス029(301)0361。

2024年12月20日付茨城新聞